

令和4年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

6月 梅雨のあとさき号 R4. 6. 24 No. 6



夏がやって来た！ 待ちに待ったプール開き！



6月17日（金）の3限目に、プール開きを行いました。

はじめに、体育館でプール利用の諸注意を聞きました。続けて、校長先生のお話では「泳力を鍛えること」「緊急時に水難から身を守る力を身に付けること」の2点を伝えました。

次に、プールに移動し、今シーズンの安全な水泳学習を祈願しました。その後、準備運動を行い、シャワーから入水へ。水温は上昇してきましたが、水の冷たさに歓声が上がっていました。まだ水慣れしていませんので、とても冷たく感じたようでした。プールサイドに並び、足から順に水をかけて、体を慣らしていきましました。それから、水中歩行をしたり、軽めに泳いだりして、久々の水の感触を楽しんでいました。



歩いて、泳いで、水慣れ！

最後に、教育実習生の篠田先生による模範泳法を行うことになりました。その時、児童から6年生担当の川崎先生、長田先生にも泳いでほしいとのリクエストがあり、3人でのクロールが披露されました。全員、水に乗ったきれいな泳ぎで、大歓声と拍手が送られていました。3人の先生方、児童の思いを受け止めての泳ぎ、すばらしかったです。

7月以降、さらに暑さが増してきます。安全に十分留意して、水泳を楽しんでほしいと願っています。



ス々のシャワー！



健闘を称え合う先生方！



今シーズンの初泳ぎ！6年生、全員集合！



世界を知る！もしも世界が60人の村だったら！

6月13日（月）の5・6限に、6年生を対象とした国際理解教育が行われました。金沢星稜大学の清水先生とゼミの学生の皆さんによるワークショップ型の学習で、昨年度に引き続き実施することが出来ました。テーマは「もしも世界が60人の村だったら」で、ちょうど約60名の6年生が世界の総人口に該当するよう工夫されていました。

オープニングでは、各国のゲストに扮した学生さんが民族衣装を身につけて登場し、異国ムードを盛り上げていました。その後「世界の総人口は？」「世界で医療を受けられない人の割合は？」「読み書きできないまま大人になった人の割合は？」などのクイズがあり、すべて60人中何人として答える工夫がなされており、自分事として考えることができました。

後半は、アメリカ、アジア、ヨーロッパなど世界のエリアごとに集まり、人口比を実感するとともに、一人一人の名札に書かれたキーワードに基づいて仲間を探したり、集合したりして興味深く学ぶことができました。また、実感を伴って貧困や戦争など世界の諸問題について考えることもできました。

今後、テディベアプロジェクトで台湾の学校とオンライン交流の機会も設け、世界とつながったリアルな学びも行っていきます。清水先生、学生の皆さん、有意義な時間をありがとうございました。



ワークショップ開始！



クイズで世界を知る！



字を読めて、薬をゲット！



その国の立場で答える！



仲間を見つけて喜ぶ！



飴の分配に苦慮！



今日の学びの振り返り！



自分でできることを！



これからの生活で！



G I G A 動画撮影！学級会を頑張る！



6月14日（火）の3限目に、5年2組で授業の動画撮影が行われました。これは、県のG I G A推進校としての取組の一つで、I C Tを活用した授業の進め方等を動画にまとめ、県の動画ライブラリーに収めて、県内の先生方に参考事例として啓発するものです。

この日は、「生活見直し大作戦！第2弾！～あいさつ名人を増やすために～」という議題で、本校のあいさつ運動の活性化をどう図っていくかを、学級全体で考えていく内容で、授業が進められました。プロの撮影隊の方々が教室に入っているということで、最初は緊張した様子も伺えましたが、徐々に自分たちのペースで話し合いが進められ、意見が集約されていきました。グループ学習でも、考えをパソコンに打ち込む役割も設け、I C T活用による意見の素早い集約に効果が発揮されていました。



話し合いの進め方について整理！

終盤、あいさつを増やすためのたくさんの作戦をいくつかのカテゴリーに分類し、「お手本アピール作戦」「どこでもあいさつ作戦」などと焦点化することができました。振り返りでは、「前よりも自分たちの話し合いがうまくなったと思う」「成長できたと思う」などの肯定感の高まりも共有でき、有意義な学級会になったことが実感できました。

県教委の先生方と撮影班の方々からも、「いい話し合いだった」「自分たちで成長を感じているところが素晴らしい」「いい発言が多くあり、編集が楽しみ」などのお褒めの言葉をいただきました。5年2組の皆さん、よく頑張りました。高学年らしい授業でした。



いよいよ授業開始！



カメラ＆音声の中、発言！



現状をモニターで説明！



グループで話し合う！



力を合わせ、進行！



自分たちの成長を実感！



第1回 先生方による読み聞かせ！



6月14日（火）のきほんの時間に、先生方による読み聞かせが行われました。年間2回行われるもので、今回が1回目でした。

各教室では、担任の先生以外の先生が読み聞かせをしてくれるということで、ドキドキワクワクしている様子が伝わってきました。静かに聞き入っている教室、笑いや歓声がわき起こっている教室など、学年の発達段階に応じた読み聞かせが行われていました。

次回は、どの先生が教室にやって来るのか、楽しみです。



1の1 篠田実習生



1の2 長田先生



2の1 笠間先生



2の2 品川先生



3の1 浅野先生



3の2 辻先生



4の1 山岸先生



4の2 八島先生



5の1 今井先生



5の2 松本先生



6の1 安井先生



6の2 畑中先生



組織的に学ぶ！職員校内研修会！



本校では、計画的・組織的な人材育成を大切にし、目的を明確にした校内研修会を開催しています。業務改善を図る中で、内容の厳選や短時間での効率的な研修となるよう留意しています。

今月実施された校内研修会を紹介します。

6月10日（金） GIGA校内研修会



この日は、児童のタイピング練習に役立つ無料サイトの紹介や、情報に関する研修会で学んだ内容についての報告が行われました。タイピング練習は、学年の実態に応じて帯タイムのメニューに取り入れており、かなり上達してきました。また、情報に関する報告の中では、SNS上でのやり取りが多くなる中での「相手に伝わる話し方・聞き方」は、対面での話し方・聞き方とはまた違った捉えになってくることなどを知り、興味深い研修となりました。



和気あいあいの雰囲気の中、PCを操作しながら体験的に研修！

6月15日（水） 緊急時対応研修会



前回は、食物アレルギー対応を中心に、エピペンの使い方も含め、命を守るための研修を行いました。今回は、水泳学習が始まるということで、配慮すべき重点を研修しました。その中で、熱中症についても改めて学習し、予防のために組織的に取り組むことや万一の場合の対応等について、動画も参考にしながら研修しました。命を守るためには、こうした不断の継続的な研修が大切になってきます。教職員全員が緊急時に備え、危機管理の意識を高めていきます。



緊急時の対応を全員で学ぶ！危機管理の意識を研修で高める！



クラブ活動、本格的に始動！



6月16日（木）の5・6限目に、第2回のクラブ活動が行われました。前回は、メンバー紹介や活動計画などを話し合うことがメインでしたが、今回からは本格的な活動に入りました。

どのクラブも、自分たちで自主的に活動を進め、楽しむ様子が見受けられました。運動系のクラブは汗だくになって、プレーを楽しんでいました。また、文化系のクラブは、自分の世界に浸る姿や仲間と協力して楽しむ姿が見られました。中でも、ジャパンプラブは和菓子作りに挑戦しました。講師の先生をお招きし、基本から丁寧に指導していただきました。季節感を大切に、道具で細かな細工を施す和菓子の奥深さを感じることが出来ましたね。



和菓子作りに挑戦！

4年生以上が参加するクラブ活動。異学年交流を通じて、互いを思いやる心や協力する心を育ててほしいと願っています。



めざせ、ゲットゴール！



終盤のせめぎ合い！



それいけ、レシーフ！



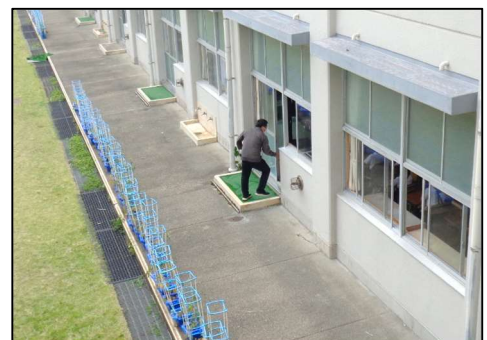
命を守る！不審者対応訓練！



6月21日（火）に、不審者対応訓練を行いました。例年この時期に、万一の場合に備えて、自分の命を守る訓練として実施しています。

この日は、13時45分、中庭から2年1組の教室に不審者が侵入。内線で不審者侵入の連絡がなされ、校内放送で体育館に避難するよう指示がありました。この放送は、暗号文になっています。児童は、先生の指示に従い、静かに体育館に移動できました。

約7分後、「不審者が確保されました」という放送が流れ、安全な避難までの訓練は終了しました。その後、羽咋警察署の方々によるお話と体験活動が行われました。「いかのおすし」については、児童から正確な答えが返され、繰り返しの指導を通じて身に付いていることが分かりました。また、不審者に腕を捕まれた場合の対処法について



中庭から不審者が侵入！

も教えていただき、実際に2人1組になって試してみる場も設けられました。教わった通りにやってみると、腕を振りほどくことができ、児童は驚いていました。

今回の訓練を他の危険回避の場面でも生かし、自分の命・みんなの命を守りましょう。



警察の方が見本！腕を捕まれる！



腕を回して振りほどく！



警察の方が巡回指導！



漢字検定に向け、オリエンテーション！



6月21日（火）の昼休みに、漢字検定（通称：漢検）に挑戦したい4年生以上を集めて、オリエンテーションを行いました。

担当の川崎教諭から、漢検についてのプレゼンテーションが行われました。漢検に挑戦することで「①学びの習慣が身に付く」「②自信・挑戦心が芽生える」「③基礎学力が身に付く」ことが伝えられました。そして、8月下旬に行う学校での検定実施に向け、自分でコツコツ勉強を重ねていくことを確認しました。早速、インターネットや問題集で学びたいとの声も聞こえていました。集まった約70名の児童は、やる気満々で、自分の挑戦したい級を定めていました。約2ヶ月間、自分なりに努力を重ね、合格を手にするといいです。粘り強く、頑張りましょう。



興味津々！漢検オリエンテーション！



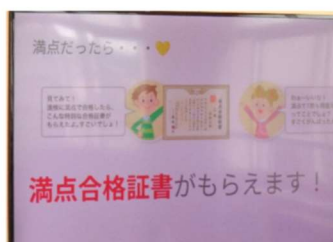
4年生！



5年生！



6年生！



めざせ！満点合格証書！

漢検問題集より～なんて読むのかな？～

【2級編】

- ①一芸に秀でる。 ②潔く責任をとる。
- ③野良着を着て畑を打つ。



長なわ対決、全力勝負！羽ローチームの勝利！

先週から2週間に渡って、1組系列「羽ローチーム」と2組系列「羽ピネスチーム」の長なわ対決が行われました。2分間に跳んだ回数をチームの平均回数にして、勝負を決します。結果は、給食時に発表され、児童は一喜一憂の時間となっていました。

どの学級も、この日のために練習を重ね、記録を伸ばしてきました。本番は、さらに記録を更新したチーム、練習よりも記録が下がったチームと様々でしたが、学級全体で一丸となって取り組むことができ、充実感がありました。

今回は、1・2年生は2組が、3年生以上は1組が勝利を収め、4勝2敗で1組系列「羽ローチーム」が優勝しました。暑さの中、よく頑張りましたね。次の勝負も楽しみです。



1年生、渾身のジャンプ！



心を一つに！



仲間を信じて！



最後までやり抜く！



編集後記「中庭で育まれる絆！～教育実習最終日の風景～」



6月17日（金）の昼休み。中庭に設けられた特設相撲場で、この日が教育実習最終日となる篠田実習生と、本校の力自慢を自負する3人の先生方がエキシビジョンマッチを行いました。篠田実習生と言えば、相撲で輝かしい成績を誇る、本校自慢の卒業生で、大学でも相撲部に所属している猛者です。その先輩と先生方との勝負を一目見ようと、土俵付近や各階の窓から多くの児童が観戦しました。

行司は教頭先生が担当。「ハッケヨイ！」のかけ声で、取組の開始。3人の先生方は全力勝負で挑みましたが、とにかく相撲巧者の篠田実習生は、あっという間に先生方を転がし、勝利を収めました。その間、児童はとびっきりの笑顔と「がんばれ！」「ファイト！」など声援を送り、勝負が決した後には、温かい拍手を送っていました。多くの児童と教職員が共に過ごしたこの時間は、一体感があり、心地よい一時となりました。

そう言えば、昨年度の秋にも、この中庭で6年生が合唱を披露しました。定年を迎えられる音楽担当の先生に、感謝を込めて合唱し、感動に包まれたことを思い出しました。校舎の構造上、中庭は各教室や職員室から見る事ができる共通の場所となっています。

羽咋小の絆は、この中庭からも育まれています。



いよいよ勝負！



空を見上げる!?



最後に四股を披露！



熱い視線！中庭の風景！